

鉄道を基軸とした
地域活性化

沓楓座

『鉄の道』プロジェクト

洸 楓 座

[http:// http://www.kofuza.jp/](http://www.kofuza.jp/)

こう ふう ざ

一般社団法人 洸楓座

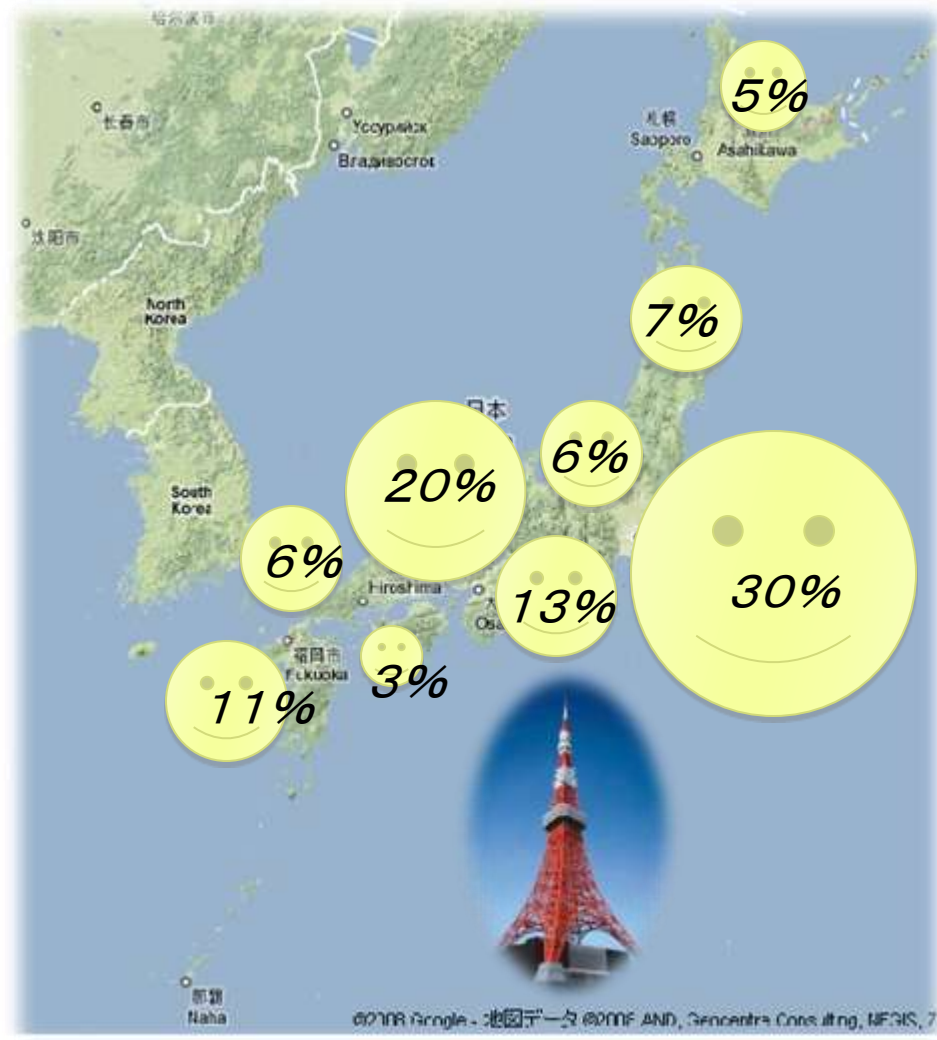
再生可能エネルギー(自然エネルギー)を
推進する団体

オルタナティブ

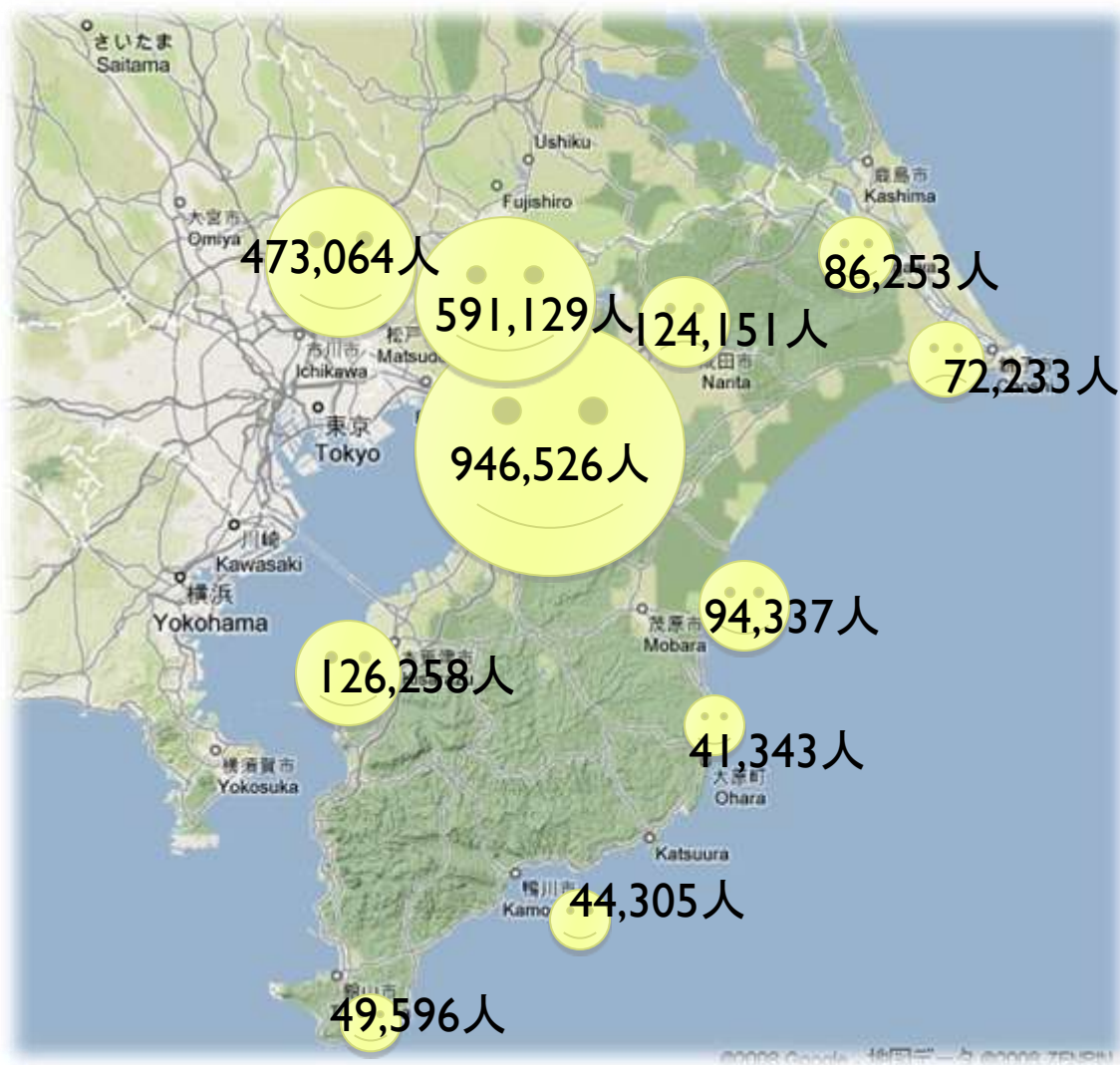
洸 水力 & 太陽光
楓 バイオマス & 風力
座 地熱 & 人(human power)

木火土金水(もっか、ど、こんすい)

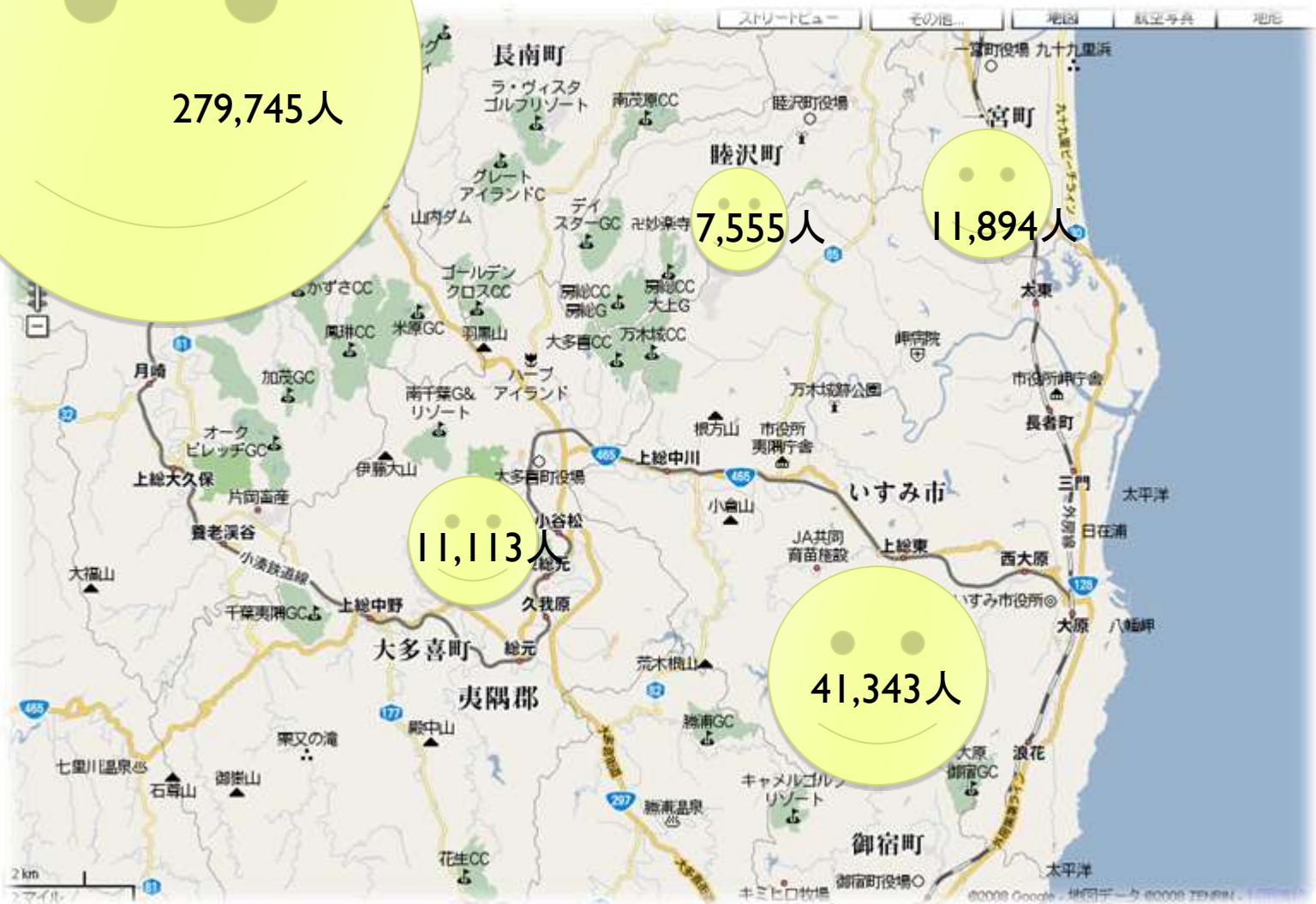
人口集中：大都市 & 地方や田舎：疲弊



千葉県 5,156.68km² 6,201,046人



いすみ鉄道(上総中野～大原)



房総を横断する二つの鉄道



ローカル鉄道の廃線



鉄道は地域の自慢

- 鉄道は、
お父さんもお母さんも、買ってくれないもの。
- 鉄道は、自分の走る道を持っている。
- 鉄道は、踏切で自動車を止める偉い存在。

地球環境に悪い影響を与えない「鉄道」

- 鉄道
- 船舶
- 自動車
- 飛行機
(航空機)



鉄道は、た・く・さ・ん・い・い

- 専用の鉄の道
車輪／レール
 - ⇒ ころがり抵抗が小さい
 - ⇒ 環境負荷が少ない
- 定時制、大量輸送、高速走行





地域再生、地域活性化、地域づくり



地域reづくり

「新たな公」の展開

エコミュージアム ⇒ 地域資源の掘り起し

アクセスモビリティ ⇒ 電気自動車

エコポイントカード ⇒ サイモンズカード

地産品 ⇒ 『鉄の道』

ブルネル賞 ⇒ ランドマーク

全国ローカル鉄道沿線の活性化

沿線酒蔵による『鉄の道』&鉄道&ファン



ローカル線と地酒のコラボレーション!!

全国共通銘柄『鉄の道』で沿線再生!!



活 動

ローカル鉄道応援酒『鉄の道』を全国のローカル鉄道沿線の酒蔵から共通銘柄としてリリースすることを活動の主題とした。そのため、『鉄の道』の企画の紹介と導入斡旋のため、以下の地域の鉄道会社・酒蔵等を訪問した。

千葉県いすみ市・秋田県由利本庄市・山形県長井市・富山市・静岡県伊豆市・長野県上田市・岐阜県恵那市・大阪府貝塚市・熊本県高森町・長崎県島原市。
また、次の4社の来訪を得た。大阪府M電鉄、長野県飯田市K酒造、大手旅行会社、評判づくり企画会社。

今後の展開

- ①『鉄の道』の全国展開をするために、鉄道月刊誌での掲載・PR、『鉄の道』書道コンクールの実施、『鉄の道』ツアーの実施等を実施したい。
- ②ローカル鉄道駅前での電気自動車等によるアクセスモビリティの確保を行いたいと考えている。
- ③鉄道沿線に表象的なパブリックアートを設置し、話題づくりを行いたく、企画中です。
- ④鉄道沿線に関連する地場産業を創出する取り組みを行いたく、検討中である。

『鉄の道』の導入 <http://www.tetsunomichi.net/>



国土交通省「新たな公」

房総横断鉄道沿線における
エコミュージアム環境整備

一般社団法人 洸楓座

ひと、もの、こと、かね、
ところ、じだい、いのち、しくみ

地域reづくりは、ひとづくり

